

地域と学校が協力して育てる立入の子ども

守山市	活動名：立入が丘小学校地域学校協働本部	立入が丘小学校 学校運営協議会： <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
地域学校協働本部概要 ※実施した活動内容全てに■印 開始年度：令和5年度 地域学校協働活動推進員等数：1人 ボランティア登録数：6人 <input checked="" type="checkbox"/> 学習支援（授業補助、学力補充等） <input type="checkbox"/> 図書ボランティア（読書活動支援・図書室環境整備） <input type="checkbox"/> 学校行事支援 <input type="checkbox"/> 子どもの安全確保、見守り <input type="checkbox"/> 部活動支援 <input checked="" type="checkbox"/> 学校周辺環境整備 <input type="checkbox"/> 学びによるまちづくり <input type="checkbox"/> 地域人材育成（地域課題解決型学習、地域人材によるキャリア教育） <input type="checkbox"/> 地域行事への参加 <input type="checkbox"/> ボランティア・体験活動 <input type="checkbox"/> 郷土学習 <input type="checkbox"/> その他 []		

■ 事業を考案する主体（該当するすべてに■印）

学校・園 学校運営協議会 地域学校協働活動推進員等 行政 その他（ ）

■ 学校運営協議会で熟議された内容（地域学校協働活動に関わる内容等）

・設置なし

■ 地域と学校が協働した活動（特徴的な活動）

・クラブ活動における活動支援

※地域在住の大学生がバスケットボールクラブに参加し児童と一緒に活動した。

・2年生九九の聞き取り支援

※九九を習った後の暗唱を聞いてもらい、定着の確認をしてもらった。

・清掃活動支援

※1年生や4年生の清掃時間にボランティアにきてもらい、児童とともに掃除をしてもらった。

・家庭科調理実習支援。

※5年生の調理実習の支援に入ってもらった。

・特別支援学級の自立活動における音楽活動の支援

※老人ホーム等で音楽療法の活動をされてきた方のピアノに合わせて、体を動かしたり歌ったりする活動を楽しむことができた。



【 クラブ活動支援 】

■ 実施に当たっての工夫

- ・自治会長会で事業のねらいや概要を伝え、協力を要請した。
- ・依頼事項を明確にして自治会長の協力のもと地元自治会にチラシなどを回覧した。
- ・公民館の担当者に学校の様子を見てもらう時間を取る等、連携を密にした。

■ 事業の成果

- ・ちらしの回覧から、ボランティア募集の応募があり、学校の活動支援に参画してもらうことができた。
- ・九九の聞き取りでは、担任以外にも聞いてくれる人がいることで、子どもが安心して学習に取り組むことができた。また、清掃活動に支援いただくことで、教員だけでは見えにくい子どもの様子を見てもらうことができた。清掃ボランティアの方からは、「低学年の子どもの様子がよくわかってよかった」、「元気をもらった」という声をいただいた。
- ・人員不足の学校において、地域の方の支援は、職員にとっても大きい支えとなった。

■ 事業実施上の課題と今後の協働活動の工夫や展望

- ・多くのボランティアの方に学校に来てもらい、子どもにとって良い影響が多くあった。しかしながら、ボランティアの方と事業の目的や子どもの様子、地域での様子などを情報共有する時間は多くとれなかった。引き続き、ボランティアに来てくださる方を募集するとともに、情報共有の時間をどう確保していくかが今後の課題である。

■ その他（学校運営協議会との協働等）

・未定

■ 協働活動推進員（コーディネーター）と協働する学校関係者（該当するすべてに■印）

校長 教頭 地域連携担当教職員 その他（ ）

報告書記入者（ 教頭 ）

地域とのつながりを通して育てる速野っ子

守山市	活動名：速野小地域学校協働本部	速野小学校	学校運営協議会： <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
地域学校協働本部概要 ※実施した活動内容全てに■印 開始年度：令和5年度 地域学校協働活動推進員等数：1人 ボランティア登録数：3人 <input checked="" type="checkbox"/> 学習支援（授業補助、学力補充等） <input type="checkbox"/> 図書ボランティア（読書活動支援・図書室環境整備） <input type="checkbox"/> 学校行事支援 <input type="checkbox"/> 子どもの安全確保、見守り <input type="checkbox"/> 部活動支援 <input type="checkbox"/> 学校周辺環境整備 <input type="checkbox"/> 学びによるまちづくり <input type="checkbox"/> 地域人材育成（地域課題解決型学習、地域人材によるキャリア教育） <input type="checkbox"/> 地域行事への参加 <input type="checkbox"/> ボランティア・体験活動 <input checked="" type="checkbox"/> 郷土学習 <input type="checkbox"/> その他 []			

■ 事業を考案する主体（該当するすべてに■印）

学校・園 学校運営協議会 地域学校協働活動推進員等 行政 その他（ ）

■ 学校運営協議会で熟議された内容（地域学校協働活動に関わる内容等）

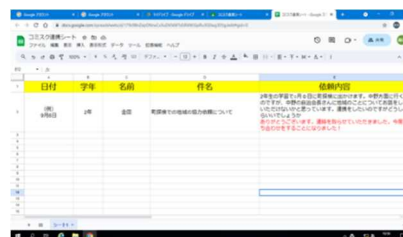
・設置なし

■ 地域と学校が協働した活動（特徴的な活動）

- ・小学2年生、生活科「町探検しよう」
公民館の担当者と学年主任が連携し、地域の自治会館で自治会長より、地域の行事や歴史を教えてもらった。昔の学校の様子や地域に伝わる「お満灯籠」の話等を聞くことができた。
- ・小学4年生 社会科・総合的な学習の時間「野洲川の歴史」の講師
野洲川の洪水を実際に目の当たりされた方から当時の様子や人々の思いを聞くことができた。

■ 実施に当たっての工夫

- ・事業のねらいを話し合い、目標をもって活動を行うことが出来るようにした。
- ・自治会長会に事業のねらいを説明し、協力を依頼した。
- ・担当者が話しやすいように学校の職員室に公民館担当者の座席を設置した。
- ・クラウド上の共有フォルダを活用し、公民館担当者と地域連携担当者以外の教員が情報交換しやすいようにした。



【 共有フォルダの活用 】

■ 事業の成果

- ・児童が地域の方とつながることができ、授業以外で出会ったときにあいさつができるようになるなど地域の方に親しみをもてるようになった。
- ・自治会長等が子どもとかかわることで、喜びを感じてくださった。
- ・児童が地域の歴史等を地域の方から聞くことで、過去の出来事を身近に捉えたり、地域に親しみを感じたりして学習意欲が高まった。



【 2年生の学習の様子 】

■ 事業実施上の課題と今後の協働活動の工夫や展望

- ・公民館と連携して自治会長と学校がつながり、学習につなげることができた。
- ・子どもたちにとって地域の方から学ぶことができることはとても効果的であり、子どもの学びが深まった。このことを継続するとともに、事業の目的を共有できるボランティアを増やしていき、子どもとより効果的にかかわることができるようにしていきたい。

■ その他（学校運営協議会との協働等）

・未定

■ 協働活動推進員（コーディネーター）と協働する学校関係者（該当するすべてに■印）

校長 教頭 地域連携担当教職員 その他（ ）

報告書記入者（ 地域連携担当教職員 ）

地域住民と生徒の交流を中心とした連携

守山市	活動名： 守山南中地域学校協働本部	守山南中学校	学校運営協議会： <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
<p>地域学校協働本部概要 ※実施した活動内容全てに■印</p> <p>開始年度：令和5年度 地域学校協働活動推進員等数：1人 ボランティア登録数：4人</p> <p> <input checked="" type="checkbox"/>学習支援（授業補助、学力補充等） <input type="checkbox"/>図書ボランティア（読書活動支援・図書室環境整備） <input type="checkbox"/>学校行事支援 <input checked="" type="checkbox"/>子どもの安全確保、見守り <input type="checkbox"/>部活動支援 <input type="checkbox"/>学校周辺環境整備 <input type="checkbox"/>学びによるまちづくり <input type="checkbox"/>地域人材育成（地域課題解決型学習、地域人材によるキャリア教育） <input type="checkbox"/>地域行事への参加 <input type="checkbox"/>ボランティア・体験活動 <input type="checkbox"/>郷土学習 <input checked="" type="checkbox"/>その他 [地域住民と生徒の交流スペースの設置] </p>			

■ 事業を考案する主体（該当するすべてに■印）

学校・園 学校運営協議会 地域学校協働活動推進員等 行政 その他（ ）

■ 学校運営協議会で熟議された内容（地域学校協働活動に関わる内容等）

・設置なし

■ 地域と学校が協働した活動（特徴的な活動）

- ・地域住民との交流スペースを設置し、地域の行事等への参加依頼を地域住民が直接行うことができるようにした。また、教員との交流も想定し、ボランティアが広がることもねらいとしている。
- ・地域在住の大学生が授業の補助に入り、教科を限定せず生徒の個別指導を行った。



【 地域交流スペース 】

■ 実施に当たっての工夫

- ・関係者が事業のねらいを話し合い、目標をもって活動を行うことができるようにした。
- ・自治会長会で事業の概要やねらいを説明した。
- ・地域の団体に事業のねらいを説明し、協力を依頼した。
- ・ボランティア募集のチラシを自治会で回覧してもらった。

■ 事業の成果

- ・定期的に関係者が事業の目的を話し合うことができる基礎を築くことができた。
- ・学校関係者が自治会長会や地域団体の会議に出席し、事業の目的やニーズを伝えることができた。
- ・関係者が顔を合わせることで、今後の連携をしやすくなった。
- ・中学生と年齢の近い大学生が個別支援に入ることで質問がしやすくなり生徒の学習理解が深まった。

■ 事業実施上の課題と今後の協働活動の工夫や展望

- ・ボランティア募集のチラシを自治会に回覧したが、依頼内容が明確でなかったり、地域のニーズとマッチしなかったりしたこともあり、応募は多くなかった。今後は、事業の目的を関係者で今以上に共有し、育てたい子ども像や依頼内容を明確にして募集し、よりよく生徒とかかわっていただけるようにしていきたい。
- ・学校関係者以外のコーディネーター（地域と学校のパイプ役）の任命

■ その他（学校運営協議会との協働等）

・未定

■ 協働活動推進員（コーディネーター）と協働する学校関係者（該当するすべてに■印）

校長 教頭 地域連携担当教職員 その他（ ）

報告書記入者（ 教頭 ）